

東京都認証学童クラブ（移行型）設置申請書

東京都知事 殿

設置者

住所東京都千代田区富士見2-14-36

氏名株式会社グローバルキッズ 代表取締役社長 中正雄一

東京都認証学童クラブ事業実施要綱第5章2（1）①の規定により、下記のとおり申請します。

記

1	学童クラブ名		グローバルキッズ飯田橋第一学童クラブ									
2	学童クラブの所在地		郵便番号	102-0071		住所	東京都千代田区富士見2-14-36 富士見ウエスト4F					
3	設置・運営形態		民 設 民 営									
4	設置主体	名称	株式会社グローバルキッズ									
		住所	郵便番号	102-0071		住所	東京都千代田区富士見2-14-36					
		代表者	代表取締役社長 中正雄一									
5	運営主体	名称	株式会社グローバルキッズ									
		住所	郵便番号	102-0071		住所	東京都千代田区富士見2-14-36					
		代表者	代表取締役社長 中正雄一									
6	学童クラブ事業開始年月		平成	27	年	4	月					
7	認証学童クラブ事業開始年月		令和	7	年	4	月					
8	支援単位（※1）の状況	（支援単位名）	専用区画面積	第一育成室	106.22	㎡	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)			2.41	㎡	
			児童数	44名								
			職員体制	放課後児童支援員（常勤）		3名		放課後児童支援員（非常勤）		2名		
				補助員（常勤）		1名		補助員（非常勤）		3名		
9	開所時間	平日	放課後から		21時	まで						
		土曜日・長期休業期間	7時	から	21時	まで						
10	国庫補助の有無		有									
11	職員の勤務条件や賃金体系の策定有無		有									
12	職員の資質向上のための研修計画策定有無		有									
13	長期休業期間中の昼食提供		有	夏季休業期間	24	日間提供	提供方法	学童クラブ外部からの搬入（学童クラブによる手配）				
					(39)	(夏季休業期間の全日数)						
			有	冬季休業期間	2	日間提供	提供方法	学童クラブ外部からの搬入（学童クラブによる手配）				
					(5)	(冬季休業期間の全日数)						
有	春季休業期間	9	日間提供	提供方法	学童クラブ外部からの搬入（学童クラブによる手配）							
		(11)	(春季休業期間の全日数)									
14	活動内容	児童の意見を聞く場や機会創設有無	有（別紙様式2のとおり）									
		多様な遊びや体験活動の実施有無	有（別紙様式2のとおり）									
15	東京都福祉サービス第三者評価受審有無		有	令和	11	年度	受審予定					
16	直接契約の有無（民設民営の場合のみ）		有									
17	利用料	月額	2,000		円							
		協議書提出有無（月額利用料14,000円を超過する場合）										

※1 支援単位が2つ以上となる場合は、第8号様式乙に記載ください。

活 動 内 容 の 詳 細

第 8 号様式における多様な遊びや体験活動については、下記のとおりです。

記

1 児童の意見を聞く場や機会の創設

具体的な内容		
おやつの人気投票を行い、上位のものを【おやつウィーク】で提供、また年度末になると卒所間近な児童に対し食べたいおやつを聴取、その日のメニューを好きなおやつのみで構成し、提供している。誕生月の児童には、食べたいアイスの希望も聞いている。毎日の動的活動においても、児童の意見を聞きながら合理的な遊ぶ種目を決定。学年の上下に偏らず、広く聴取している。ルールづくりにおいては上級生が中心になり、下級生に意見を聴取。みんなで守れるルール作りを児童自らやっている。いずれも児童のわがままにならないよう、そこに責任が生まれるように、職員は児童が主体的に考えられる環境作りを心掛け提供している。今後、誕生月の児童が中心になり新しい玩具を購入していく。個人が者に対し責任を持つこと、他者へのおもいやりを持ってもらいたく、また物の価値も学びながら購入していく機会を創設する予定。		

2 多様な遊び及び体験活動

項目	実施回数	具体的な内容
「身体を動かす遊び」	毎 日	毎日学童ホールを開放し、学年別や種目別で動的活動を行っている。どちらも児童の意見を聴取しながら種目やルールを決定している。また、施設外で利用できる競技場があるため、大人数で身体を動かすプログラムは、広く十分に動けるスペースで行っている。 【学童ホール：ドッジボール、どろけい、おにごっこ、天大中小等】 【競技場：運動会、ドッジボール大会、こどもVSおとな、紙飛行機大会、水遊び等】
「製作活動等」	毎 日	隔週水曜日に【運動クラブ】【体操クラブ】【折り紙・工作クラブ】の3つのクラブ活動をしている。その中でも【折り紙・工作クラブ】では職員が持ち回りで担当し、児童は壁面装飾を製作したり、成果物を製作し家庭内で飾ったりしてもらえるよう製作し持ち帰っている。他に、【芸術・運動・科学】の分野よりテーマを変えて月に2回プログラムを展開。職員が趣向を凝らしたプログラムを提供している。通常時間においても、折り紙、画用紙等、工作に必要な物を常設し、ルールの範囲内で製作活動を行っている。
「地域の文化等に触れる体験」	5 回以上	【ハロウィン】では仮装して街を練り歩き、脅かしてお菓子を貰うイベントを敢行。また構内にある保育園、こども園と合同で【ファミリーフェスティバル】を年に1回行っている。児童が出店の店員となり参加、このお祭りは地域の方々も参加して、交流を深められている。他に年に2回、地域の財団主催の科学教室を出前授業として行っている。児童にとって近すぎて中々行かない場所でも、顔が見えるこの授業は年々ファンを増やしている。
「自主学習」	毎 日	毎日17時から17時半までの30分間を【学習タイム】にしている。学校長期休業中は、それに加え9時半から10時までも、児童静かに机に向かって自主学習を行っている。また、下校後の自由遊びの時間にも、学習をしたい児童がいつでも学習できるように座卓を配置している。様々な私立、国公立の小学校から来ているので、タブレット端末を活用した自主学習にも保護者の理解を得ている。上記の【学習タイム】と、昼食・おやつ後の隙間時間のみの時間帯で宿題やタブレット上で読書・音読をしている。
「児童の意見を反映させた行事」	5 回以上	夏休みに大きなイベントを敢行。【謎解き迷路】【脱出ゲーム】【お化け屋敷】等、児童が主体となって計画、運営を楽しんでいる。学童クラブの伝統行事になっていて、来年は自分が中心になってするんだ、と意気込んでいる児童も多く、とても人気。他、【縁日】では一時預かりの幼児や、卒園した保育園等に出向き招待し、児童たちで作り上げたお店のゲームを楽しんでもらっている。 【大運動会】では競技場を2日間使い、第一・第二学童クラブ対抗で競技を行い、「vs職員」という児童の要望や特別ルールも取り入れて行くと児童も達成感が大きい。

3 要件

児童の意見を踏まえた内容となっているか	は い	「参加する」「参加しない」を児童が選択できるか	は い
---------------------	-----	-------------------------	-----